

『土砂災害に関する話し合い』を実施しました！



災害対策基本法や土砂災害防止法の改正等を受け、各機関の災害発生時等における役割が明確化されたことから、立山砂防事務所においても、住民・市町村・県と連携し、地域防災について取り組んでいます。

今回は、魚津市片貝地区の住民の方々にお集まりいただき、地域住民が安全かつ迅速に避難するためにどうすべきか、話し合いました。

『土砂災害に関する話し合い』

- 日時：平成29年10月21日（土）19：00～21：00
- 会場：片貝公民館（魚津市）
- 参加者：片貝地区（道坂、貝田新、東城第一、東城第二、島尻第一、島尻第二、島尻第三、黒谷、山女、平沢、東蔵）住民37人  
立山砂防事務所、魚津市、富山県

～内容～

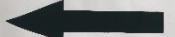
1. 開会
2. 勉強会「土砂災害について」
  - ・土砂災害について
  - ・警戒避難について
  - ・大規模土砂災害について
3. 話し合い
  - テーマ1 身近で経験した土砂災害について
  - テーマ2 大雨のときの行動について
4. まとめ
5. 閉会

各班（A～E）に分かれて、話し合い



土砂災害に関する話し合い

会場はこちら  
(体育館を抜けた先、廊下の突き当たりです。)



話し合った結果を、班ごとに発表



開会挨拶

高橋 調査課長  
(立山砂防事務所)

土砂災害の説明

酒谷氏  
(砂防フロンティア)

閉会挨拶

近藤 防災係長  
(魚津市)